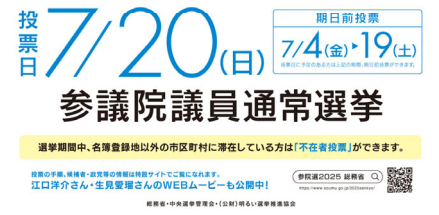
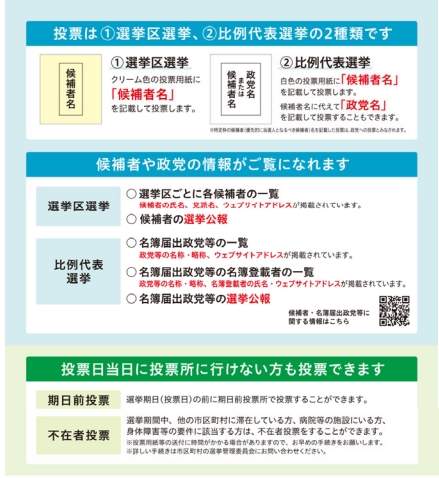


～総務省からのお知らせ～

## 第27回参議院議員通常選挙 7月20日(日)投票

▼ リーフレット



(表)

(裏)

### （１）啓発内容を発表しました！

今回の参議院議員通常選挙は、「江口洋介」さんと「生見愛瑠」さんの2名を選挙啓発のイメージキャラクターに起用し、若年層はもとより、幅広い世代に投票参加を呼びかけ、有権者に親近感を感じてもらうことをねらいとしています。

キャッチコピー「さあ、投票へ。私たちの一票は明日への一歩だから。」でメッセージを発信し、投票参加への呼びかけを図ります。

啓発の内容としては、新聞広告、ポスター、リーフレット、インターネット広告、SNS活用のほか、総務省特設ホームページにおいて投票方法、候補者・政党情報等の情報提供等を行い、多くの有権者に投票いただけるよう努めることとしています。

【啓発事業全体計画】 [https://www.soumu.go.jp/main\\_content/001017013.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/001017013.pdf)

### （２）特設サイトを公開しています！

下記URLにて、特設サイトを公開しました。投票方法、選挙Q & A、生見愛瑠さんによる「投票の手順について」のムービーなどを掲載しています。

公示日以降は、ムービーの追加、ポスター、リーフレットなどの掲載をしていく予定です。

各選挙管理委員会、関係団体の皆様のWEBサイトにリンクを貼っていただくなど、啓発活動にご協力いただきますようお願いいたします。

【特設サイトURL】 <https://www.soumu.go.jp/2025senkyo/>

～明るい選挙推進協会からのお知らせ～

### 「情報誌VotersNo.86」を発行しました。

今号の特集は「2025夏 参議院議員通常選挙に臨んで」です。7月に執行される第27回参院選を前に、5月に開催した「明るい選挙参院選全国フォーラム」の様態を報告しています。富樫総務副大臣、三議長会会長、NHK理事による来賓挨拶のほか、日本新聞協会・民放連の会長から寄せられたメッセージ、大学生をパネリストに迎えたパネルディスカッション「若者にとってのメディアとは」の概要を掲載しています。さらに、東京大学の牧原出教授には政権運営の行方について、共同通信の鈴木博之特別論説委員には選挙結果が政権構造に及ぼす影響についてご寄稿いただきました。

連載コラムでは、佐々木会長から「苦い選択」と題して国際情勢と日本社会について、明推協リレーコラムでは鳥取県の山本会長から主権者教育について、宮崎県の田原会長から選挙と人権について、それぞれご執筆いただきました。

そのほか、第50回衆院選の意識調査結果も一部ご紹介しています。

是非ご覧ください。

【問合せ先】（公財）明るい選挙推進協会Tel：03-6380-9891

### 主権者教育だよりの情報掲載について

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管などの取組みを広く情報発信しています。自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限り、お応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 市村・北村・山口 Tel：03-5253-5574 Mail：senkyo.kanri@soumu.go.jp